

	木の名前	色	原産国	特徴	気乾比重
1	ホウノキ(朴の木)	緑	日本及び朝鮮及び中国中部	加工しやすい。刃物の鞘、本物の下駄等	0.40~0.61
2	ヒノキ(桧)	白及び薄黄	日本	日本の代表的な高級素材、建築材として一般家屋・神社等に多く用いる。(桧舞台)	0.34~0.54
3	タモ(Damo)	薄黄及び肌色	日本北部及びシベリア、朝鮮	木材は重硬で、家具や運動用具等によく使う。(バットは青タモ)	0.43~0.74
4	ウォールナット	黒茶やや紫色がかっている	アメリカ・カナダ	木材は重硬で、家具やライフル銃の肩当等によく使う。変形しにくい。	0.75~0.84
5	パドック(カリン)	柿褐色及び赤褐色	熱帯アジア及びアフリカ	装飾的な価値を利用して、美術工芸品や彫刻・唐木細工等に幅広く用いられる。	0.67~0.78
6	モアビ	淡赤褐色ないし赤褐色	熱帯アジア	成長が早い種木で10年程で直径が70cmを越えるものが少なくない。地域によって呼び名が変化し、類似の種目も多く、名称は数百種もある。家具などの芯材や合板等にも用いられ、パルプ原料等、化粧材にはあまり用いない。	0.45~0.69